

次期総合戦略の策定について

1 策定の考え方

- ・ 現行の「第2期館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、計画期間が令和7年度までであるため、次期総合戦略の策定に向け、内容等を検討する必要がある。
- ・ 策定にあたっては、地方創生に係る「人口減少対策」や「持続可能なまちづくり」は市政運営において重要な課題となっているため、現在、策定を進めている市の最上位計画である「第6次総合計画」の後期基本計画の検討に合わせ、一体的に検討し策定する。
- ・ 内容の方向性としては、「デジタル技術の活用によって、地域の個性を生かしながら地方の社会課題解決や魅力向上を加速化・深化する」という国の方針を踏まえ、「少子化への対策と子育て支援」「まちの活力とにぎわいの創出」「デジタル化による利便性の向上」などの要素を組み込む。

2 次期総合戦略の策定概要（案）

- (1) 名称：館林市デジタル田園都市構想総合戦略（第3期館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略）
- (2) 期間：令和8年度～令和12年度（5年間）
- (3) 備考等
 - ・ 本検証委員会メンバーを中心とした「館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」を設置し、策定することを予定 ※現時点で詳細なメンバー等は未定
 - ・ 次期総合戦略の策定に併せ、将来の人口推計等を示す「人口ビジョン」も見直し予定

3 今後のスケジュール（予定）

令和7年 2月～

3月 「館林市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」の設置
以降、8月までに2～3回の会議開催を予定

8月 館林市デジタル田園都市構想総合戦略（素案）の策定

9月 パブリックコメントの実施

11月 館林市議会全員協議会にて報告

令和8年 3月 次期総合戦略の策定・発行

【参考】次期総合戦略の策定イメージ

